

# ありまつ



2020.11  
No. 31

## 新型コロナウイルスについて

金沢有松病院  
内科 齊藤 みずき



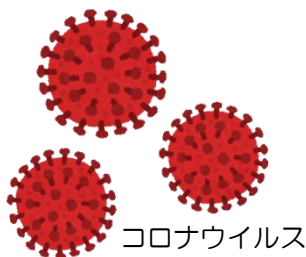
はなちゃん

ある日、おじいちゃんの家いに小学生の孫、はなちゃんが遊びに来ました。はなちゃんは好奇心旺盛！最近よく聞く新型コロナウイルスについて、物知りなおじいちゃんに質問を始めました。二人の会話を聞いてみましょう。



おじいちゃん

ねえ、おじいちゃん。  
コロナウイルスってどんなものなの？



コロナウイルス

インフルエンザのように、ヒトに病気を起こすウイルスの1つで、形が王冠（ラテン語でコロナ）に見えることからコロナウイルスと言う名がついているんだ。



どうやって感染するの？



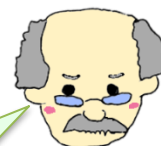
せつしょくかんせん ひまつかんせん  
接触感染、飛沫感染で感染するのが主だと言われているよ。最近さいきんは空気感染の可能性もあると言われているんだけど、まだはっきりしたことは分かっていないんだ。



接触感染て、どんなものなのかな？



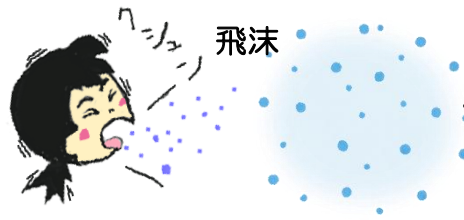
接触感染には2通りあって、1つは感染している人に直接接触して感染する直接接触感染、もう一つは病原体（ウイルスや細菌など、感染症を引き起こす原因となるものの総称）がくっついている物ものを触って感染する間接触感染だ。



間接触感染の例



飛沫感染は？



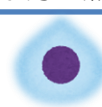
はなちゃんが咳やくしゃみをすると、口から細かい水滴が飛び散るだろう？  
この細かい水滴を「<sup>ひまつ</sup>飛沫」っていうんだ。この飛沫の中に病気の原因となるウイルスや細菌が含まれていたらどうだろう？  
それを他の人が吸い込んだら、感染の原因となってしまうよね。  
例えばインフルエンザはこうやって感染するんだ。



空気感染て何？

飛沫の粒

水分が蒸発



飛沫核

さっきの飛沫感染ととても似ているけど、違うところが1つある。  
飛んでいくものの大きさだ。飛沫の水分が蒸発してその中身だけになったものを飛沫核っていうんだけど、空気感染は別名飛沫核感染とも言われている。  
軽いのでフワフワと空気の中を漂って遠くまで飛んでいくことができる。でもすべてのウイルスや細菌が飛沫核になるわけではないよ。



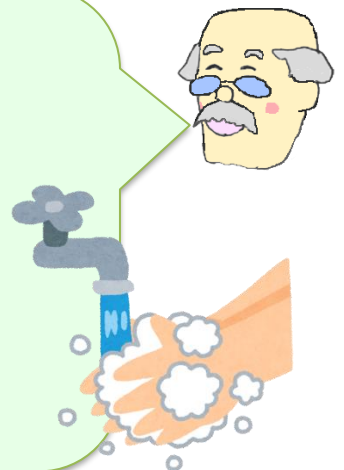
じゃあ感染を防ぐにはどうしたら良いの？

先ほど言った感染経路を考えると、接触感染を防ぐにはまずは「顔、特に口や目を不用意に触らない」ことが大切だね。  
はなちゃんも、よく鼻ほじったり、目をかいたりしてない？



あ…

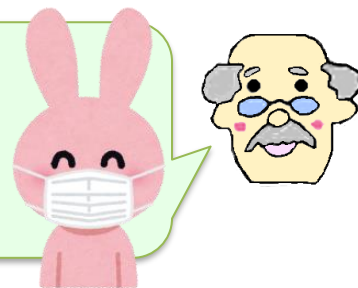
人が1日にどれくらい自分の顔を触っているか調べた実験はいくつかあるんだけど、それによると約60回~400回も触っているっていうことが分かったんだって！  
でも顔を触るのは人間の習性なので、実際には全く顔を触らないのは難しい。  
せめて食事など、顔の近くに手が行きそうなことをする前にはしっかり手洗いをするのが大事だね。  
目に見える汚れがない場合はアルコール消毒も有効だよ。





飛沫感染を防ぐには？

他の人との距離を 1.5~2メートルは空けること。  
人混みや人がたくさん集まる場所には行かない  
ことだね。症状がある場合はマスクを着ける  
ことも有効だよ。



空気感染の可能性もあるんだよね？

新型コロナウイルスにはまだワクチンがないけど、  
室内にいる時に、こまめに換気をするによって  
空気感染のリスクを下げられると考えられているんだよ。  
いま言ったことは感染症予防の基本で、  
今回のウイルスに限らず大事なことだよ！  
厚生労働省では三密(密閉、密集、密接)を避けるように  
周知しているけれど、これは理に適っているんだ。



実際に新型コロナウイルスに感染してしまったらどうなるの？

国内では、感染しても8割の人が無症状か軽い症状で終わるって  
言われているんだ。この軽症者の中には、肺炎を起こしているにも  
関わらず症状が軽く済む人も含まれているよ。



じゃあ、あまり怖いウイルスではないのかな？

いや、そうとも言えないんだ。

新型コロナウイルスに感染した人の1/6程度が重症化し、  
酸素が必要な肺炎などになってしまうんだ。

感染した人の5%程度でショックや呼吸不全、多臓器不全などを  
起こして集中治療が必要となるんだ。集中治療を受ける段階になると、  
約半数が亡くなってしまうので、若い人でもインフルエンザの  
10倍の死亡率になるし、高齢の方や合併症のある方の死亡率は  
かなり高くなってしまうんだ。

そういう意味で、けっこう怖いウイルスとすることができるね。





どんな人が重症化する危険（リスク）があるのかな？

例えば 65 歳以上のお年寄り。それに女性よりも男性の方が重症になりやすいと言われているから、おじいちゃんも気をつけないとな…。  
 高血圧、糖尿病や慢性閉塞性肺疾患の人も重症になりやすい。  
 あと、タバコを吸っている人は要注意だ！吸っていない人に比べて重症になりやすいぞ！



ワクチンはいつできるの？



まだ実用化された物はないんだ。  
 早くて 2021 年に利用可能になるとも言われているけれど、有効性も安全性もまだはっきりしていないんだ。



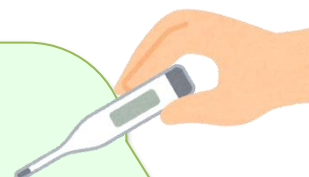
どんな症状があった時、  
 新型コロナウイルス感染症を疑えば良いのかな？

これまでの報告によると、初期には 4 割ほどの人しか発熱しない。熱がないから違う、とは言えないんだね。

咳は感染者の 8 割くらいのに見られる症状で、進行してくると息切れが出てくるみたいだ。

それに、強い怠さ（倦怠感）や筋肉痛が出る人も結構いる。  
 食べ物を吐いたり下したりするのは稀だけれど 10%程度に見られる。  
 有名な味覚異常や嗅覚異常は、他のウイルスでもみられる症状なので新型コロナウイルス感染症だけに起こるわけではないんだ。

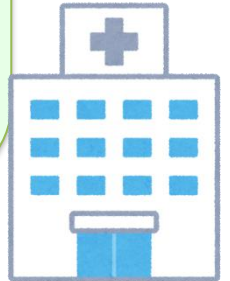
とにかく最初は他のウイルス感染症と見分けがつかない。  
 経過を見ていくことが大事なんだよ。



もし今言ったような症状が出て来たら、  
 病院を受診するタイミングとしてはいつが良いのかな？

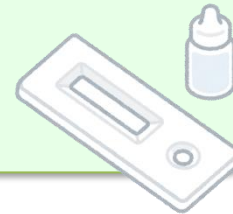
日本では病院を受診しやすい環境が整っているため、発熱や咽頭痛などの症状が出始めた時点で医療機関を受診することが多いよね。先ほども言ったように、普通の風邪と新型コロナウイルスによる症状は、最初は見分けがつかないことが多い。

普通の風邪が発症から数日でよくなっていくのに対して、**新型コロナウイルスによる症状は、経過が思わしくない場合は徐々に悪くなっていくことが多い。**だから、最初外来を受診してしばらく様子を見て良くならない場合は、もういちど医療期間を受診することが大切だ。**受診の前に医療機関に電話して、どのように受診したら良いか問い合わせをすることも重要だね。**



受診した時に、**新型コロナウイルスにかかっているかどうか調べる検査**ってしてもらえるのかな？

医師が新型コロナウイルス感染症を疑った場合や、検査が必要と判断した場合には検査をするよ。**抗原検査、PCR検査**など複数の検査方法があるけれど、医療機関によってできる検査が違ったり、100%確実な検査は存在しないので結果によらず、**それだけで診断が確定しないことに注意しよう。**



うん、新型コロナウイルスについていろいろ教えてくれてありがとう！わたしも鼻をほじったり目をかいたりしないように気を付けるね！

**筆者 齊藤 Dr より：**

ここまでお読みいただきありがとうございます。

新型コロナウイルスについては世界中の様々な研究機関や医療機関で研究及び治療が進められているところですが、その全容は未解明な部分が多く、今後の研究が待たれるところです。

金沢有松病院では発熱外来を設け、熱や咳などの症状がある患者様、及びそのような症状のない患者様双方に安心して医療を受けていただけるよう日々努力しております。

新型コロナウイルスに対する検査体制も徐々に拡充しているところですが、検査施行はあくまでも医師の判断によることをご承知おきください。

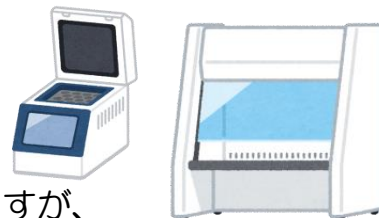
また、金沢有松病院には禁煙外来があります。

記事をお読みになって、これを機に禁煙に挑戦してみようと思われた方は、外来受付もしくは外来スタッフにお声がけください。

# 新型コロナウイルス感染症の検査

検査部 荒井 尚子

新型コロナウイルス感染症の検査の種類にはウイルスの遺伝子を増幅して行う**遺伝子検査（PCR検査等）**、ウイルスの抗原を検知する**抗原検査**、血清を用いてウイルスの抗体を検知する**抗体検査**の3種類があります。この中で現在、新型コロナウイルス感染症の確定診断に用いられているのは**遺伝子検査（PCR検査等）**と**抗原検査（簡易キットによる検査、定量検査）**です。



検査の特徴としてPCR検査等は検出感度が高いという長所がありますが、短所として専用機器と熟練した検査技師が必要、**検査時間が約1時間**と長い(他院では5時間程度かかることもあります)ことが挙げられます。**簡易キットによる抗原検査**は長所として専用検査機器は必要なく簡便であり**約15分**という短時間で検査結果が判定できることが挙げられますが、検出には一定以上のウイルス量が必要という短所があります。

一般的に各検査の検出感度はPCR検査が70%程度、抗原検査は60%程度と言われており、**検査結果が陰性だからと言って新型コロナウイルスに罹っていないとは言えないこと**に注意が必要です。日頃から新型コロナウイルスに罹らないよう、周りの人に移さないよう感染予防をすることが大切になってきます。



また、検査に用いる検体はPCR検査には鼻咽頭拭い液と唾液、抗原検査には鼻咽頭拭い液を用います。鼻咽頭拭い液は大人の場合、鼻孔より10cm程度綿棒を挿入し検体を採取します。普段は物が入らないところに綿棒を入れるので少し嫌な感じがします。唾液は5～10分程度かけ1～2mlを容器に自分で採取します。唾液を採取する場合は飲食後や歯磨き後に10分以上時間を空ける必要があります。



それぞれの検査法の特徴等を踏まえ患者様に用いる検査法と検体が変わってきます。

同じ人物でも時間の経過とともに排出するウイルス量が違うため適切なタイミングで検体を採取する必要があり、どのような検査法でどの検体を用いるか医師の判断が必要となります。

まずは発熱などの症状が出た場合にかかりつけ医や身近な医療機関に電話でご相談されることをお勧めします。

## 診療科目

- 内科
  - ・循環器内科
  - ・呼吸器内科
  - ・消化器内科
  - ・内視鏡内科
  - ・肝臓内科
  - ・腎臓内科
  - ・血液内科
  - ・人工透析内科
  - ・内分泌内科
  - ・糖尿病代謝内科
  - ・漢方内科

- 外科
  - ・消化器外科
  - ・内視鏡外科
  - ・乳腺外科
  - ・肛門外科
  - ・内分泌外科
  - ・心臓血管外科
  - ・呼吸器外科
  - ・麻酔科

- 整形外科
  - ・リウマチ科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 脳神経外科
- 婦人科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 人間ドック
- 各種検診
- 協会けんぽ健診

## 診療科目

- 平日 AM 8:30 ~ PM 7:00
- 水曜日 AM 8:30 ~ PM 1:00
- 土曜日 AM 8:30 ~ PM 3:00
- 日・祝 休診

※ただし、かかりつけの方および緊急時は随時診療いたします。